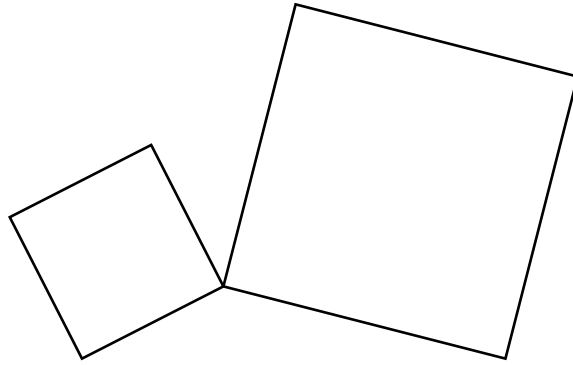


下の図のように、1 辺の長さが異なる 2 つの正方形があり、1 つの頂点が重なっている。
このとき、面積が、2 つの正方形の面積の差に等しい正方形を作図しなさい。
ただし、三角定規の角を利用して直線をひくことはしないものとする。
また、作図に用いた線は消さずに残しておくこと。



〔千葉県〕